



〒678-1205
兵庫県赤穂郡上郡町光都3丁目11番1号
TEL (0791) 58-0722
FAX (0791) 58-0723


[トップページ](#)
[お知らせ](#)
[学校紹介](#)
[教育内容](#)
[中学生のみなさんへ](#)
[卒業生のみなさんへ](#)
[転入学情報](#)
[学校評価](#)
[創進会\(同窓会\)](#)
[アクセス](#)
[リニューアル・改装中](#)
[探究活動の記録](#)
[メニュー](#)
[文化部](#)
[トップページ](#)
[自然科学部](#)

- ▶ [お知らせ](#)
- ▶ [校長室より](#)
- ▶ [行事予定](#)
- ▶ [学校行事の紹介](#)
- ▶ [進路指導室より](#)
- ▶ [保健室より](#)
- ▶ [図書室より](#)
- ▶ [黎明寮より](#)
- ▶ [生徒会より](#)
- ▶ [24回生\(卒業生\)より](#)
- ▶ [25回生\(3年生\)より](#)
- ▶ [26回生\(2年生\)より](#)
- ▶ [27回生\(1年生\)より](#)
- ▼ [部活動について](#)

[▶ 運動部](#)
[▼ 文化部](#)

- [コンピュータ部](#)
- [音楽部](#)
- [美術部](#)
- [自然科学部](#)
- [茶華道部](#)
- [放送・映像文化部](#)
- [ESS部](#)

[カテゴリ選択 ▼](#)
[100件 ▼](#)

2019/12/27 自然科学部生物班 播磨の自然から生物どうしの関わりと進化を学ぶ【

| by 部活

自然科学部生物班の3名は、12月21日(土)に行われた「播磨の自然から生物どうしの関わりと進化を学ぶ」講座に参加しました。この講座は龍野高校で行われ、参加校は龍野高校 神戸高校、相生高校と本校でした。

午前中は、岡山理科大学講師の中本敦氏の講義を聴きました。オオコウモリの話が興味深かったです。

午後からは龍野高校の裏山で動物の糞を採集し、龍野高校に持ち帰った糞の中にどんな植物が入っているのかを分析しました。



動物の糞を採集した。テンが多かった。



動物の糞を細かくして、植物の種子などを探す。

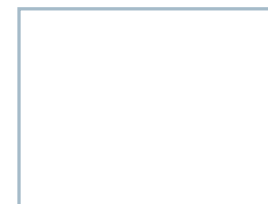
[カウンタ](#)

0907916

平成29年6月5日より

[学校行事動画の紹介](#)

[学校紹介ビデオ](#)
(令和元年度版)

[活動風景](#)

[検索](#)
[検索](#)
[オンライン状況](#)

オンラインユーザー 10人

Copyright(C)2017
The High School
of University of Hyogo
All rights reserved.
このサイトの著作権はすべて
兵庫県立大学附属高等学校にあり
ます。画像・PDFなど、

14:39

- 文芸部

- ▶ いじめ防止基本方針
- ▶ 使用教科書について
- ▶ 事務室より
- ▶ 警報時の対応
- ▶ PTAのみなさんへ
- ▶ 附属中学・県立大学へのリンク
- ▶ 旧ホームページへ
- ▶ 学校紹介
- ▶ 教育内容
- ▶ 中学生のみなさんへ
- ▶ 卒業生のみなさんへ
- ▶ 創進会(同窓会)
- ▶ リニューアル・改装中
- ▶ 探究活動の記録

2019/08/19

青少年のための科学の祭典に出展しました

| by 部活

サイト内にある全てのコンテンツの流用を禁じます。

自然科学部の生物班と物理班と天文班は、8月17日（土）と18日（日）の2日間おこなわれた青少年のための科学の祭典に出展しました。





11:18

自然科学部天文班「天文高校生集まれ！！」にて研究発表

自然科学部天文班は、7月15日（月）に、大阪教育大学天王寺キャンパスにて行われた「第9回高校生天文活動発表会 天文高校生集まれ！！」に参加し、研究発表、およびポスター発表を行いました。今年度から中高合同で活動しており、今回の研究発表では中学生、高校生が分担して発表を行いました。





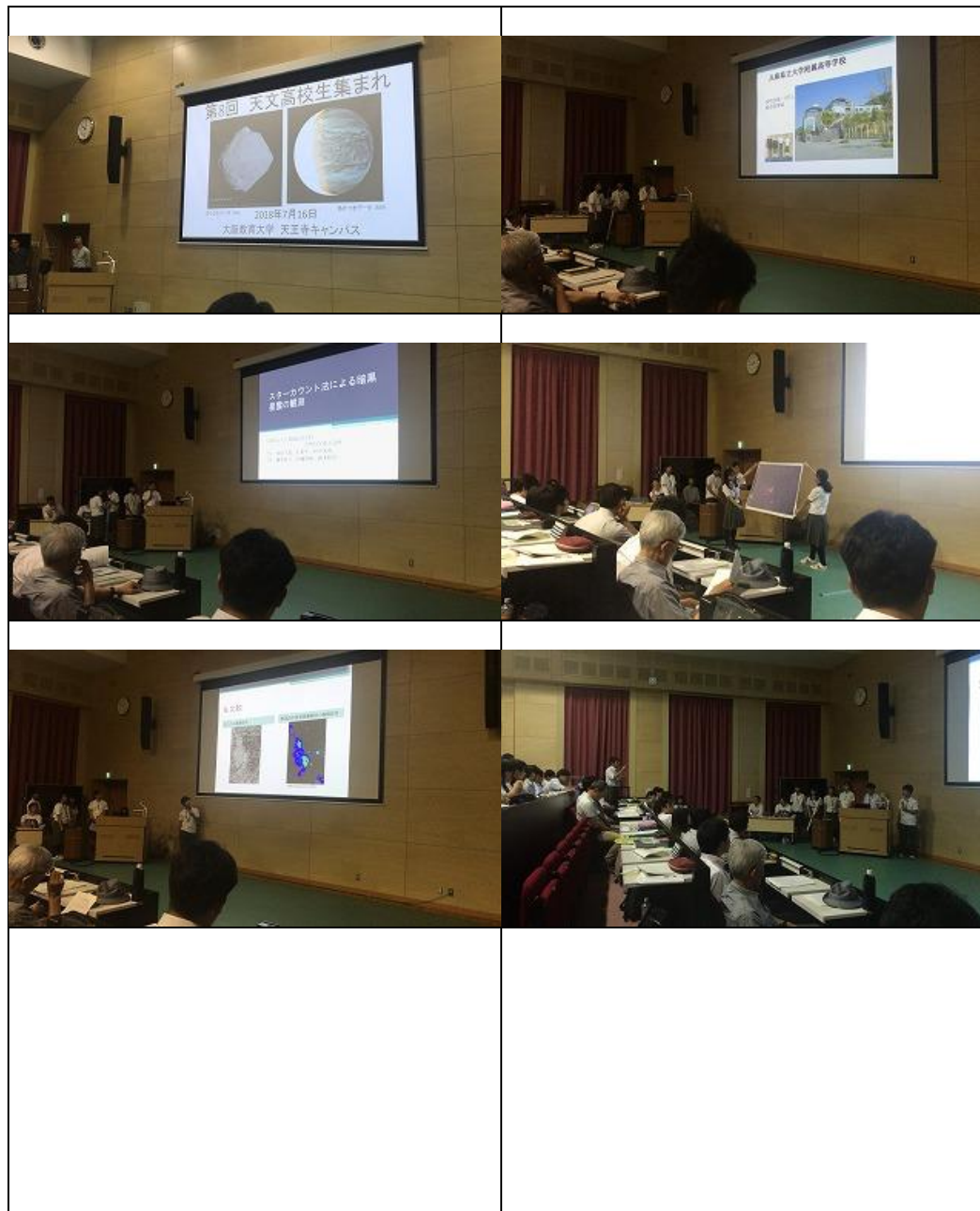
10:13

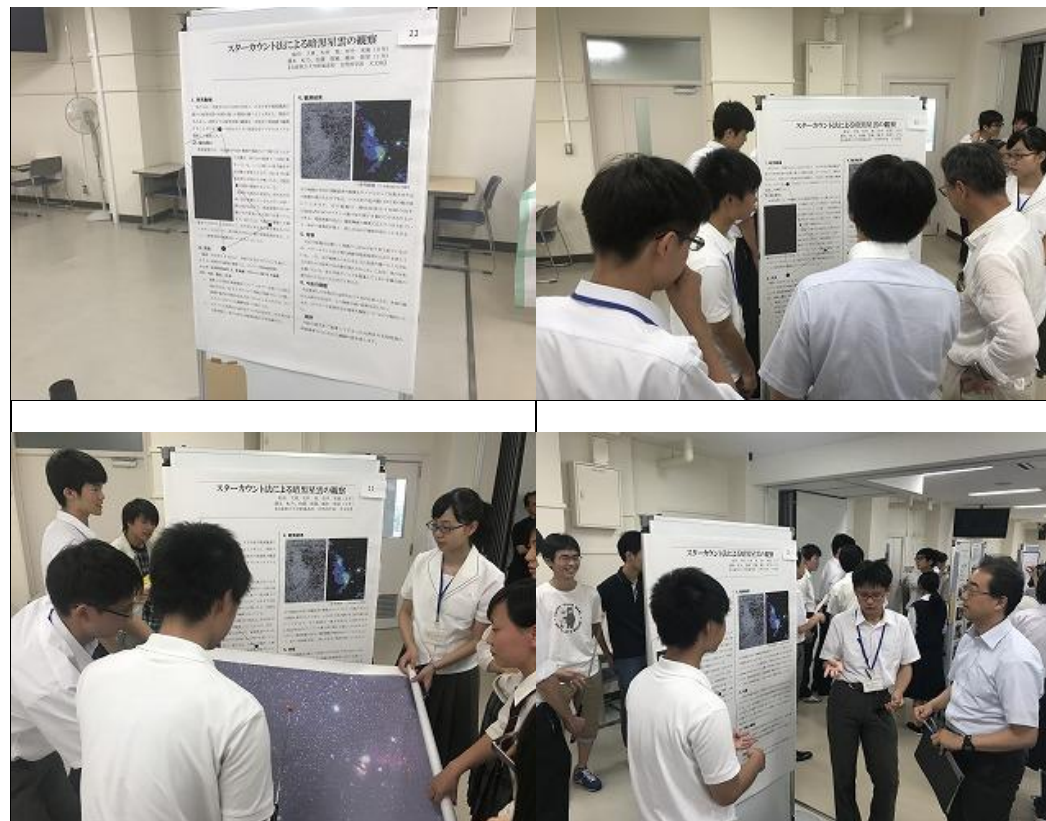
2018/07/17

| by 部活

自然科学部 - 兵庫県立大学附属高等学校
自然科学部天文班「天文高校生集まれ！！」にて研究発表

自然科学部天文班は、7月16日（月）に、大阪教育大学天王寺キャンパスにて行われた「第8回高校生天文活動発表会 天文高校生集まれ！！」に参加し、研究発表、およびポスター発表を行いました。





17:45 | 学校情報

2018/03/30 自然科学部(天文班) 活動報告

| by 部活

自然科学部(天文班)の活動報告です。
 梅の花が咲くころとなり、とうとう3年生の先輩方がご卒業されました。(2/28)
 長い間お世話になりました。ありがとうございました。
 さて、来年度は目に見えない星雲を見えるようにする研究をしようと考えています。このことに興味のある人も、そうでは
 なくただ星を見ることが好きな人も、天文班への入部、大歓迎です！
 今年度、お世話になりました。来年度も自然科学部天文班をよろしくお願いします。



卒業式後の様子



馬頭星雲(本校で撮影・画像処理)

12:00 | 学校情報

2018/03/05 生物班が「こころ豊かな美しい西播磨実践交流会」に参加しました

| by 部活

平成30年3月4日に西播磨県民局で開催された、「こころ豊かな美しい西播磨実践交流会（高校枠）」で、自然科学部生物班が活動報告をおこないました。附属高校は定期考査期間中であり、残念ながら大学進学が決定した3年生2名のみの参加となりました。

西播磨の高校17団体が、学校の特色や地域性を生かしたさまざまな取り組みが紹介され、大変興味深く、さまざまな高校の多様性を知ることができる楽しい一日でした。

生物班では、「スクールジーンファーム 地域の生物多様性の保全」というタイトルで発表し、専門性の高い活動として評価していただきました。

--	--



09:24 | 学校情報

2018/02/13

| by 部活

自然科学部生物班 「第13回共生のひろば」で発表しました

2月11日（日）、兵庫県立人と自然の博物館で「第13回共生のひろば」が開催されました。

「共生のひろば」では、兵庫県を中心に自然や環境に興味がある人たちが集まって日ごろの取り組みや成果を発表し、交流する場となっています。今年は87団体の発表がありました。また、博物館の橋本佳明研究員より「ヒアリ騒動最前線ごぼれ話」の題で講演もありました。ヒアリに対する誤解や本当の問題点など、ユニークなスライドでわかりやすく説明していただきました。

生物班はポスター発表に参加し、『「生きものと友達になるための図鑑」を創るひょうごの生物多様性を守る担い手を育むために』のテーマで発表しました。

今年は、附属中学校の参加もあり、県立大附属学校の取り組みについて知っていただくよい機会となりました。





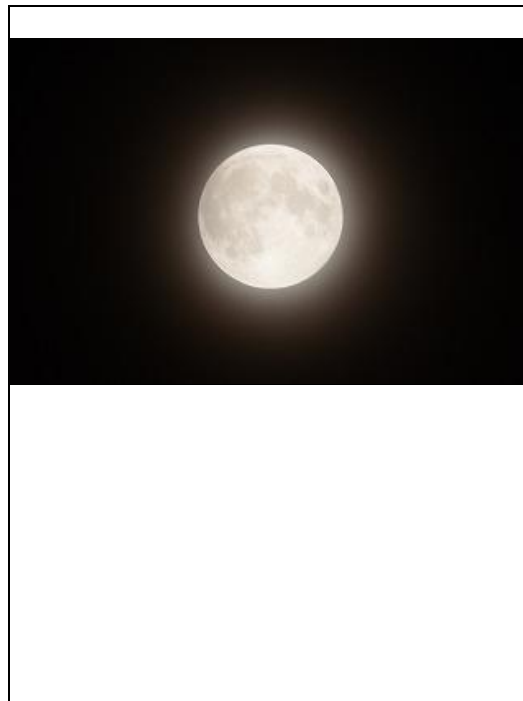
13:41 | 学校情報

2018/02/01 自然科学部天文班 皆既月食を撮影しました

| by 部活

自然科学部天文班は、1 / 3 1（水）に観測された皆既月食の様子を写真に収めました。

撮影は、班長である2年生 時政壮真くんが光都で行いました。今回得られた画像、及び過去の皆既月食の画像を用いて、引き続き、地球照の研究を進めていく予定です。







14:47 | 学校情報

2018/01/29 **自然科学部生物班 第10回サイエンスフェアに参加しました**

| by 部活

1月28日（日）、ポートアイランド（理化学研究所・神戸大学・県立大学・甲南大学）で第10回サイエンスフェアが開催され、自然科学部生物班が参加しました。

サイエンスフェアは、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業の成果の普及と理数科教育の発展を目

指して、毎年神戸で開催されています。

高校生だけでなく、大学や企業などの研究機関があつまる機会であり、科学技術や自然科学に関する興味関心をはぐくむ貴重な機会となっています。

参加生徒は、各自の興味関心のある研究発表などを自由に見学しました。



2017/12/28 自然科学部生物班が「ひょうご環境担い手サミット」に参加しました

| by 部活

12月27日（水）11：00より、デザイン・クリエイティブ神戸（神戸市中央区）において、兵庫県農政環境環境創造局環境政策課が主催する「ひょうご環境担い手サミット ～学生×社会人で描く！2050年環境未来予想図～」に自然科学部生物班7名がポスター展示及びグループディスカッションに参加しました。

ポスター展示は、ひょうごの生物多様性を守るために、その保全活動（スクールジーンファーム）についての研究と、「生きものと友だちになるための図鑑」の作成成果を見に来ていただいた方々に説明しました。

グループディスカッションでは、会場には300名を超える学生と社会人が集まり、世代の垣根も越えてワイワイと2050年の自分たちの地域の未来について考えました。生徒達は積極的にグループ内で発言し、グループでのディスカッションの内容を全体会で発表する生徒もいました。

ひょうご環境担い手サミット

参加者募集

締め切り

平成29年11月30日(木)



昨年度の様子



すごい！なるほど！そんなことまで！
深くうなずき、笑顔こぼれる今日の出会いが
未来につながる。

子どもから大人まで、世代や分野を超えて、地域の
環境の未来を想像しよう！

開場、ポスター展示(11:00～)

第1部 事例発表(13:00～14:30)

テーマ:次世代の担い手達が語る わたしの環境活動

・コーディネーター

中瀬 勲氏(兵庫県立人と自然の博物館 館長)

・事例発表

カニカニブラザーズ カニが大好きな小学生 大角兄弟

県立御影高校 環境科学部生物班 キノコに夢中な高校生

県立尼崎小田高校 海の水質浄化に取組む高校生

ポスター展示団体の活動紹介(14:30～15:10)

～キラリ☆輝く活動をする40団体が大集合！～(※裏面参照)

学生×社会人 みんなで

第2部 グループディスカッション(15:10～17:00)

参加者全員が30グループに分かれて、ワイワイと話し合います。

テーマ:2050年 あなたの地域の環境 未来予想図を描こう

・コーディネーター

清野 未恵子氏(神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 特命助教)

・ファシリテーター/30名(※裏面参照)

終了後 交流会(17:30～18:30)

・引き続き同じ会場で行います。参加費は当日徴収。

※参加費:1,000円(高校生:500円、中学生以下:無料)

学生×社会人で描く！ 2050年 環境 未来予想図

日時:平成29年12月27日(水)

13:00～17:00 《開場11:00～》

会場:デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)

参加費:無 料

※交流会に参加される方は1,000円別途必要
(高校生:500円、中学生以下:無料)

主催:兵庫県 協力:兵庫県立人と自然の博物館

グループディスカッション ファシリテーター(30名)

栗 朋子/NPO法人コミュニティ事業支援ネット 理事長	澤田 健宏/兵庫県立淡路景観園芸学校/兵庫県立大(准教授)
安東 靖貴/兵庫県 教育委員会 社会教育課 副課長	高橋 桐子/兵庫県 農政環境部 消費流通課 主査
石丸 京子/兵庫県立尼崎の森中央緑地森づくりコーディネーター	武田 重昭/大阪府立大学大学院緑地計画学研究室・助教
今井 ひろこ/NPOたじま海の学校 副代表	嶺山 洋志/兵庫県立淡路景観園芸学校/兵庫県立大(准教授)
上田 朝子/大阪府立大学大学院 助教	谷口 昭武/兵庫県 農政環境部 自然環境課 職員
大角 潤矢/相生市 市民生活部 環境課 係長	橋本 大介/(公財)ひょうご環境創造協会 環境技術事業本部 主査
大平 和弘/兵庫県立人と自然の博物館 研究員	永首 裕一/NPO法人緑田LOVER's 理事長
大本 晋也/国立淡路青少年交流の家 所長	中山 光子/宝塚NPOセンター 理事・事務局長
岸本 寧/兵庫県 教育委員会 義務教育課 指導主事	西谷 寛/海と空の約束プロジェクト代表/環境カウンセラー会ひょうご副理事長
桑田 結/ブナを結ぶ会 会長	橋本 佳延/兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員
須物 貴代衣/兵庫県 農政環境部 環境政策課 主任	樋口 純子/兵庫県 農政環境部 豊かな森づくり課 主査
小塩 浩司/兵庫県 農政環境部 温暖化対策課 課長	人郷 重矢子/認定NPO法人CS神戸
小嶋 新/NPO法人しゃらく インキュベーター事業部 部長	山中 純子/遊びワーカージョブプランナー
桑田 耕治/兵庫県 教育委員会 高校教育課 主任指導主事	山辺 健一/兵庫県 農政環境部 水大気課 主査
近藤 直樹/兵庫県 企画県民部 情報企画課 主査	渡辺 真理/NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ 副理事長

ポスターセッション 活動事例発表団体(40団体)

兵庫県立御影高等学校 環境科学部生物班	尼崎信用金庫
兵庫県立北須磨高等学校	アマフォレストの会
兵庫県立神戸商業高等学校 理科研究部	ガールスカウト 兵庫県 第51団
兵庫県立尼崎小田高等学校	NPO法人暮らしのエコをすすめる但馬の会
兵庫県立有馬高等学校 人と自然科	NPO法人グリーンバード
兵庫県立篠山東雲高等学校 自然科学部	神戸こどもSOZOプロジェクト
兵庫県立山本高等学校 ため池研究会	NPO法人こども環境活動支援協会(LEAF)
兵庫県立三木北高等学校	里山サバイバルクラブ
兵庫県立播磨農業高等学校 園芸科	自然体験活動支援「シニア種まき隊」
兵庫県立香寺高等学校	兵庫県立森林大学校
兵庫県立香住高等学校	NPO法人たつた・赤トンボを増やそう会
兵庫県立大学附属高等学校 自然科学部生物班	NPO法人低炭素未来都市づくりフォーラム
兵庫県立神出学園	日本政策金融公庫
神戸山手女子中学校・高等学校	NPO法人Peace & Nature
武庫川女子大学 酒井達哉研究室	NPO法人ひょうご森の倶楽部
兵庫県立大学 いきものずかん	兵庫・水辺ネットワーク
兵庫県立淡路景観園芸学校/	兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県立大学緑地環境学マナジスト研究科	
徳島大学環境防災研究センター・上月研究室	ほくら〜ととや森の世話人倶楽部
学生団体スマセラ	弓削牧場
あびき渥原保存会	NPO法人豊かな森川海を育てる会

会場へのアクセス



参加申し込み方法 締め切り:平成29年11月30日(木)

- ・参加を希望される方は、氏名、年齢、性別、所属、連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレス)をご記入の上、郵送またはFAXでお申し込みください。
- ・電話や電子メールでの申し込みも受付いたします。
- ・参加決定の連絡はいたしません。申込者多数により参加いただけない場合のみ当課から連絡します。

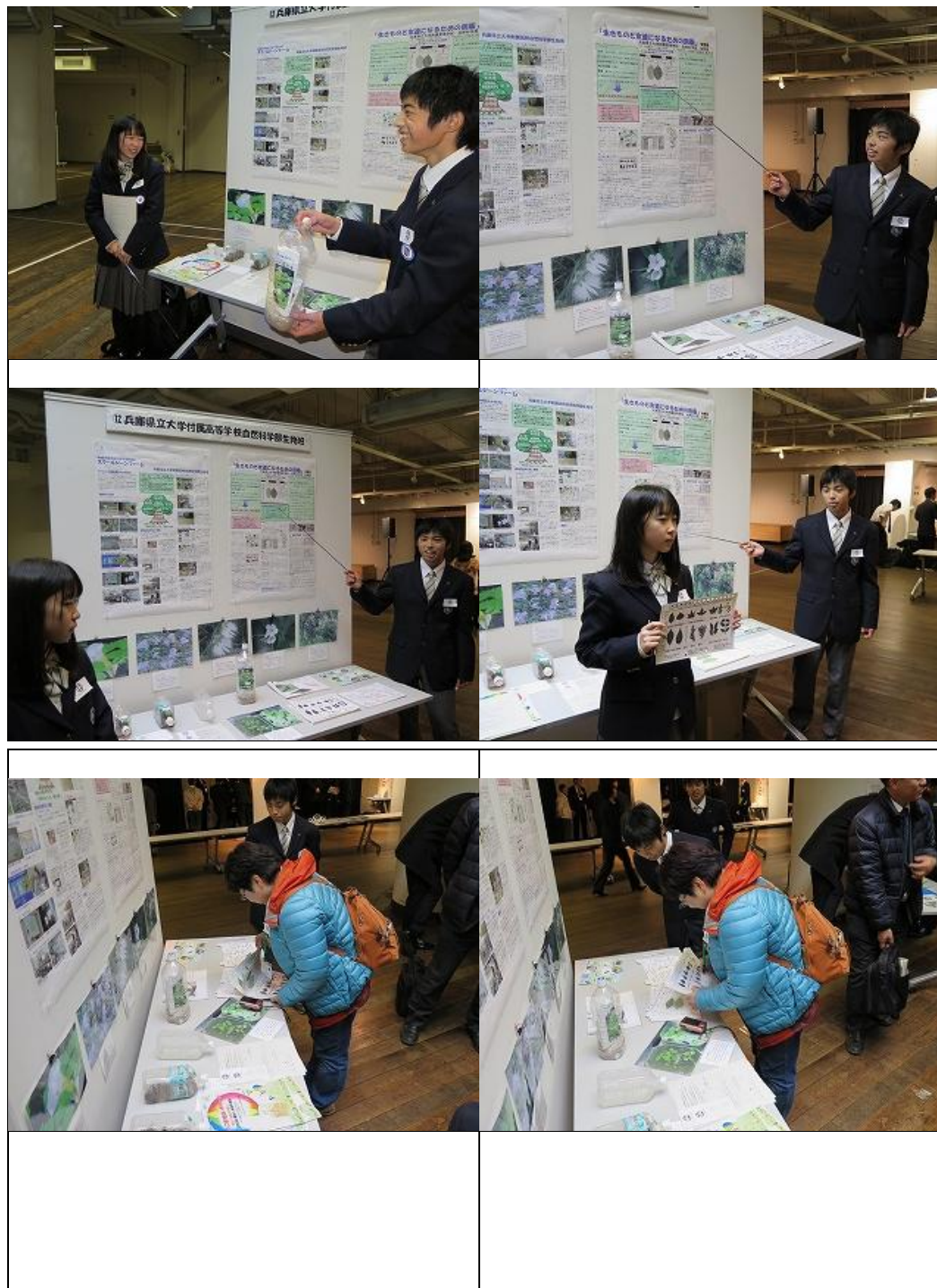
問い合わせ・申し込み先

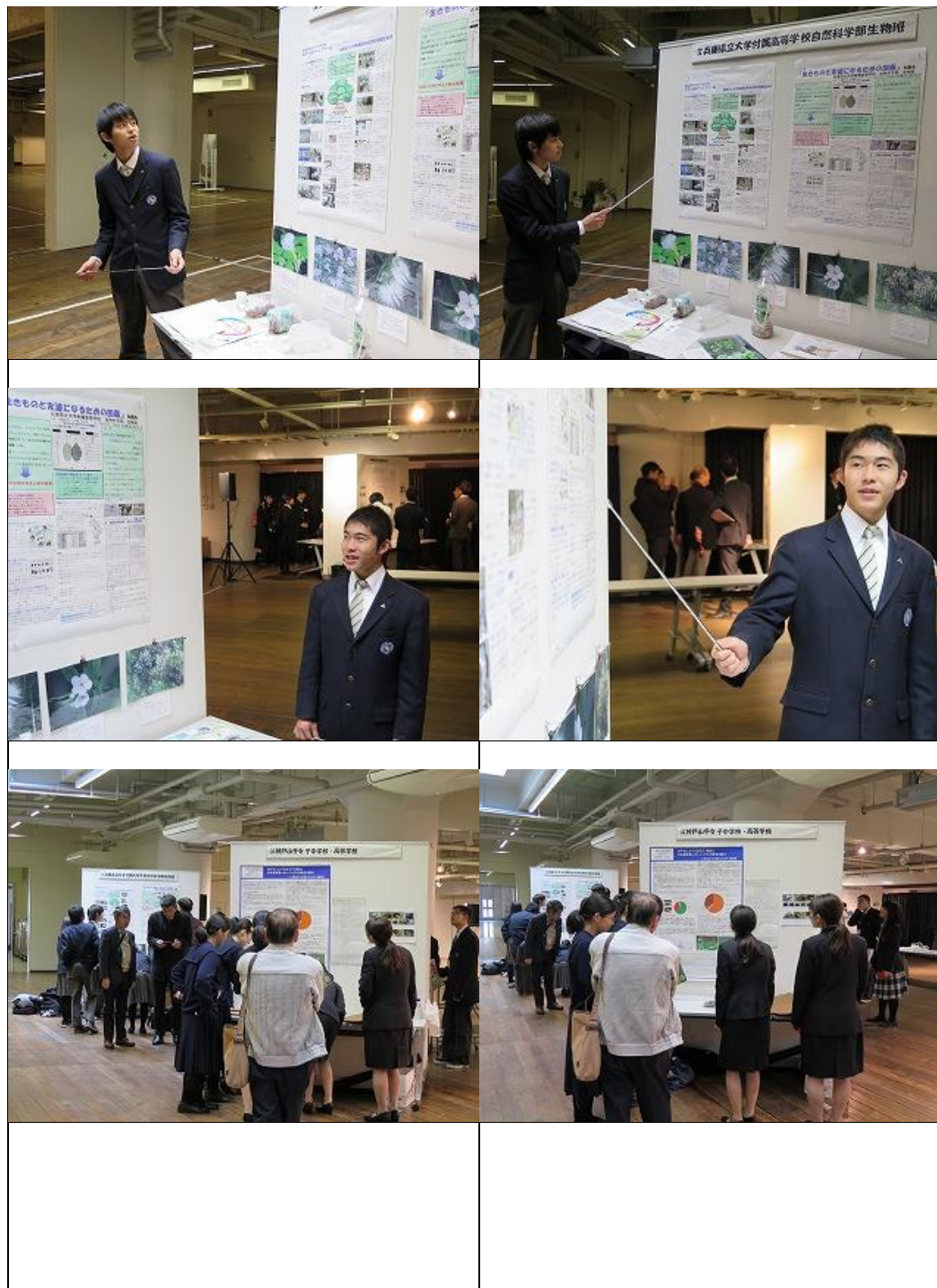
兵庫県 農政環境部 環境創造局 環境政策課 活動支援班
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10-1 電話: 078-362-9895 FAX: 078-362-4024
電子メール: kankyouseisakuka@pref.hyogo.lg.jp <兵庫県ホームページ「ひょうご環境担い手サミット」で検索! >

フリガナ					
氏 名			所 属		
住 所	〒		電話番号		
電子メール		年 齢		性 別	男 ・ 女
交流会(一般:1,000円、高校生:500円、中学生以下:無料)					
参加 ・ 不参加 ※どちらかを○で囲んでください。					

※お伝えいただいた情報は、本フォーラム以外には使用しません。







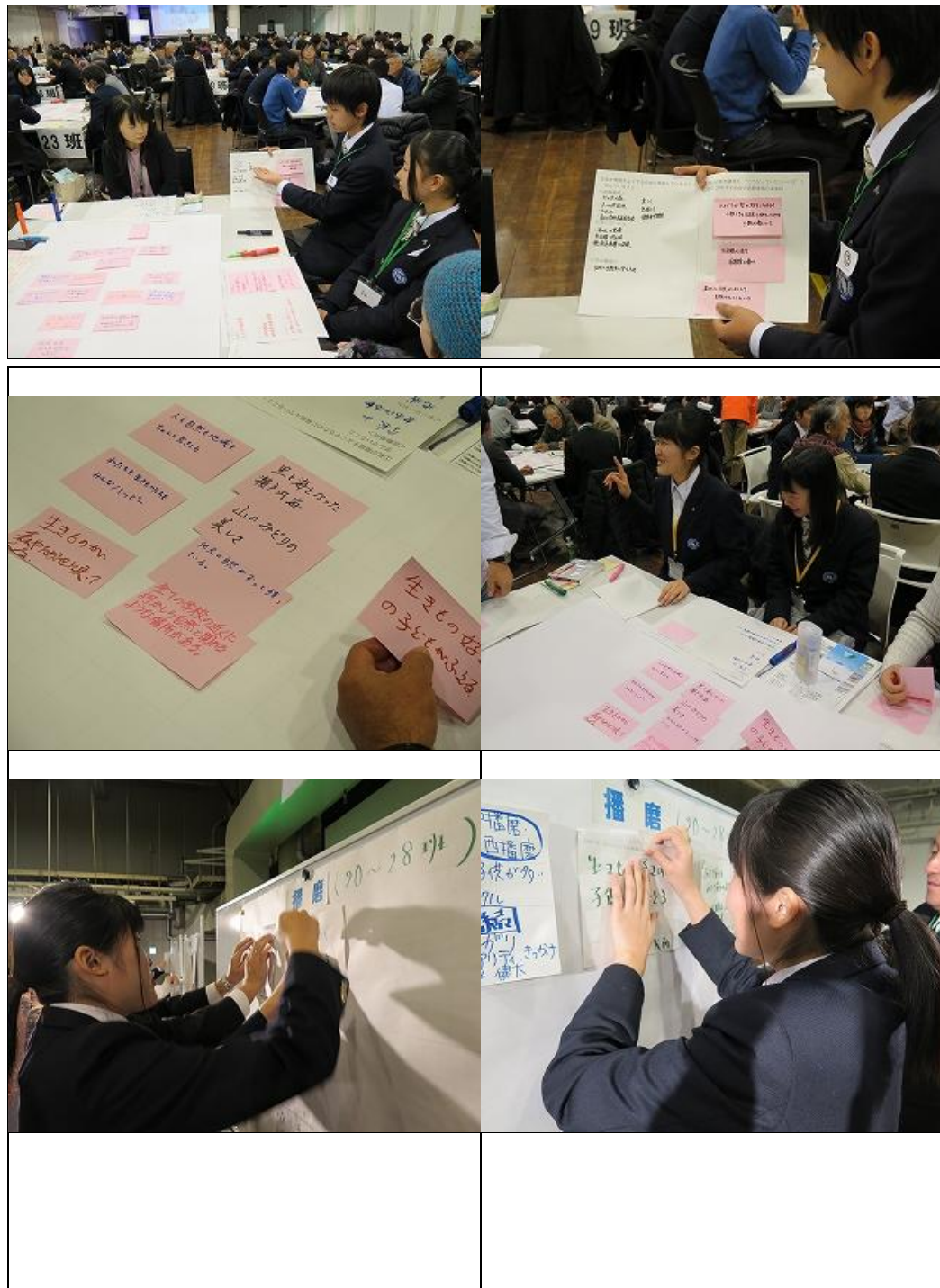


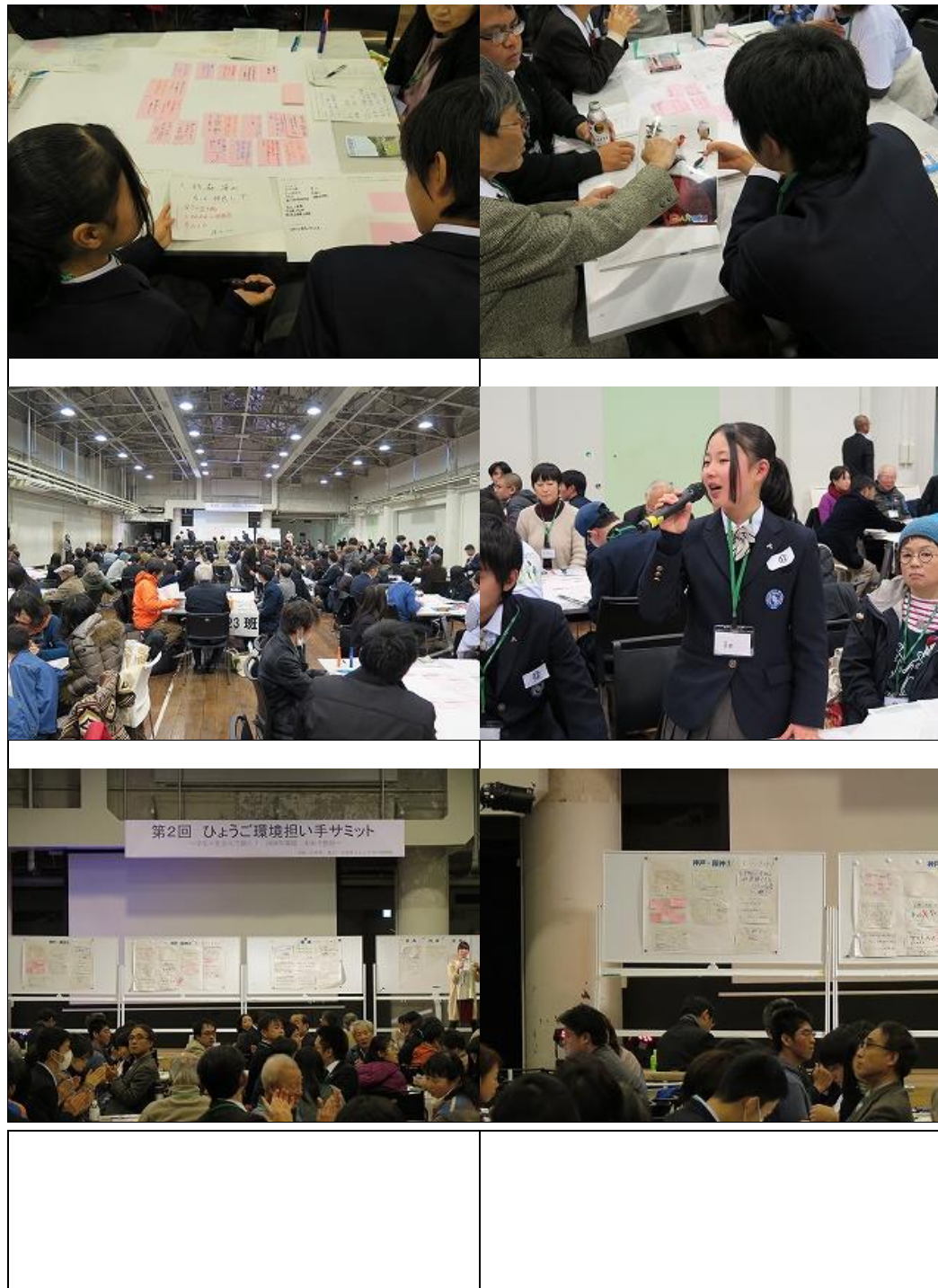














09:02 | 学校情報

2017/11/13

| by 部活

生物班の岡田君が神戸税務署長に提言

兵庫県下111校から1万7970編の「税金をテーマにした作文」の中から、生物班の岡田慶次郎君の作品が入賞しました。

県下の入賞者6名が先日あつまり、神戸税務署の高山孝署長と税に関する体験談や税金の在り方などについて話し合いました。

岡田君は自然環境を保護するために税金をつかってほしいとアピール。

多くの生きものが、急速に絶滅する現状に対して、声をあげることができない生きものたちの思いを代弁してくれました。

08:51 | 学校情報

2017/11/13 自然科学部(生物班・天文班) 県総合文化祭で研究発表

| by 部活

11月11日(土)～12日(日)、第41回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門発表会がバンドー神戸青少年科学館で開催された。

自然科学部生物班は「生きものと友だちになるための図鑑を創る」で、口頭発表とポスター発表を、天文班は「地球照に関する研究について」ポスター発表をおこないました。

全国大会や近畿大会出場権の獲得はできませんでしたが、生物班の口頭発表で奨励賞をいただきました。





08:20 | 学校情報

2017/11/10 自然科学部生物班が県立大学環境人間学部で成果を発表しました

| by 部活

11月9日（木）、兵庫県立大学環境人間学部で開催された、「第14回環境人間学フォーラム」に自然科学部生物班が研究発表を行いました。

生物班は、「地域の生物多様性の保全」を共同研究のテーマとして活動しています。

今回は、子どもたちの「生きものとの離れ」を防ぐために考案した「生きものとの友達になるための図鑑」について発表しました。この図鑑は検索カード式にすることで、従来の図鑑よりも調べやすさや調べるときの楽しさが向上しています。

環境人間学部の大学生にまざって、生物班の生徒も大学生や先生方に、ポスター発表をおこないました。発表に不慣れな1年生も、がんばって説明してくれました。



08:26 | 学校情報

2017/09/30 自然科学部天文班 星の観察会に参加しました

| by 部活

自然科学部天文班は、9月29日（金）に播磨高原東小学校で小学生対象に開かれた「S A S 事業 星の観察会」への参加および、運営の補助を行いました。

望遠鏡を用いて、月や土星の観察、部員による星座の説明など、大いに活躍してくれました。途中、国際宇宙ステーションと思われる光の点（写真5枚目）が夜空を横切り、大きな歓声があがりました。



18:00 | 学校情報

2017/09/21

| by 部活

自然科学部生物班 生物多様性全国ミーティングで活動報告！

9月16日（土）に神戸国際会議場で開催された、第7回生物多様性全国ミーティング&生物多様性自治体ネットワークフォーラム・神戸市生物多様性シンポジウムで活動報告をおこないました。

生物班では10年以上にわたり、「地域の生物多様性の保全」を共同研究のテーマとして活動しています。これまでにとりこんできた兵庫県産の絶滅危惧種の生息地での調査保全活動や生息域外保全、県民に対する啓発活動について紹介させていただきました。

タレント大桃美代子氏による基調講演もありました。







09:23 | 学校情報

2017/07/24 「科学の屋台村」にサイエンスボランティアとして参加

| by 部活

7月22日(土)～7月23日(日)の2日間にわたり、姫路科学館「アトム館」で開催された、「科学の屋台村」にサイエンスボランティアとして自然科学部生物班が参加しました。

出展内容は「不思議な世界 食虫植物」と「絶滅の危機にある生きものたち」でした。

「不思議な世界 食虫植物」では、ハエトリソウの捕虫実験の他、世界の食虫植物の実物やパネル展示を行いました。

「絶滅の危機にある生きものたち」では、播磨地方の絶滅危惧種のパネル展示の他、兵庫県下では野生絶滅し、本校などで生息域外保全をおこなっている、ムラサキや紫根、紫染めや、生物班で開発したペットボトルを活用した無菌培養技術、ヒシモドキを活用した環境教育キットなどの実物を展示しました。

今回の展示には、「播磨の生物多様性の保全活動」について協定を結んでいる、姫路市立手柄山温室植物園からも、ウツボカズラの展示物などを提供していただきました。

ありがとうございました。

また、8月20日(日)、兵庫県立大学工学部(姫路工学キャンパス)で開催される、青少年のための科学の祭典に出展を予定しています。



11:44 | 学校情報

2017/07/17 自然科学部天文班 「天文高校生集まれ！」にて 研究発表を行いました

| by 部活

自然科学部天文班は、7月17日（月・海の日）に、大阪教育大学天王寺キャンパスにて行われた「第7回高校生天文活動発表会 天文高校生集まれ！」に参加し、火星に関する研究発表、およびポスター発表を行いました。



18:00 | 学校情報

2017/07/03

| by 部活



ムラサキは古来より、染色や薬用植物として利用されてきました。もともと自生地为数少なく、近年では里山の手入れ不足やシカによる食害によって兵庫県では野生絶滅した植物です。

自然科学部生物班は、兵庫県下で絶滅したとされていたムラサキを光都で発見しました。しかし光都の自生地もシカの食害のためか絶滅してしまいました。幸いこの株から種の採取に成功していたので、兵庫県産ムラサキは生息域外保全により絶滅をのがれることができました。

附属高校で増殖したムラサキは、姫路市市立手柄山温室植物園や地域の小学校などでも栽培されています。

10:40 | 学校情報

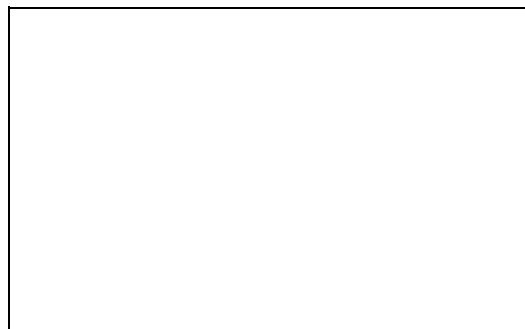
2017/06/27 自然科学部生物班 「絶滅の危機にある生きものたち」展を開催

| by 部活

自然科学部生物班が、「絶滅の危機にある生きものたち」展を開催中です。

播磨地方に自生する絶滅危惧種の写真パネルと解説文とともに、なぜ生きものたちが絶滅するのか解説したポスター、生物班の活動や研究パネルなども展示しています。

日 時 6月15日（木）～7月6日（木）
場 所 播磨科学公園都市光都プラザ1階オプトピア 住民文化交流コーナー ※入場無料
開 館 10:00～16:30 休館日 毎週月曜日





16:53 | 学校情報

2017/06/26 「鳥の羽根の展示会」を自然科学部生物班 市原君が開催

| by 部活

地域の鳥の調査活動を行っている、生物班2年生の市原晨太郎君が、鳥の羽根の展示会を行います。美しさと機能を合わせもつ鳥の羽根をぜひご覧ください。

タイトル 「鳥たちの落としもの ～兵庫の鳥の羽根展～」
 日時 7月1日(日)～7月30日(日)
 場所 たつの市立新宮図書館
 説明会 7月23日(日) 11時～ 30分程度

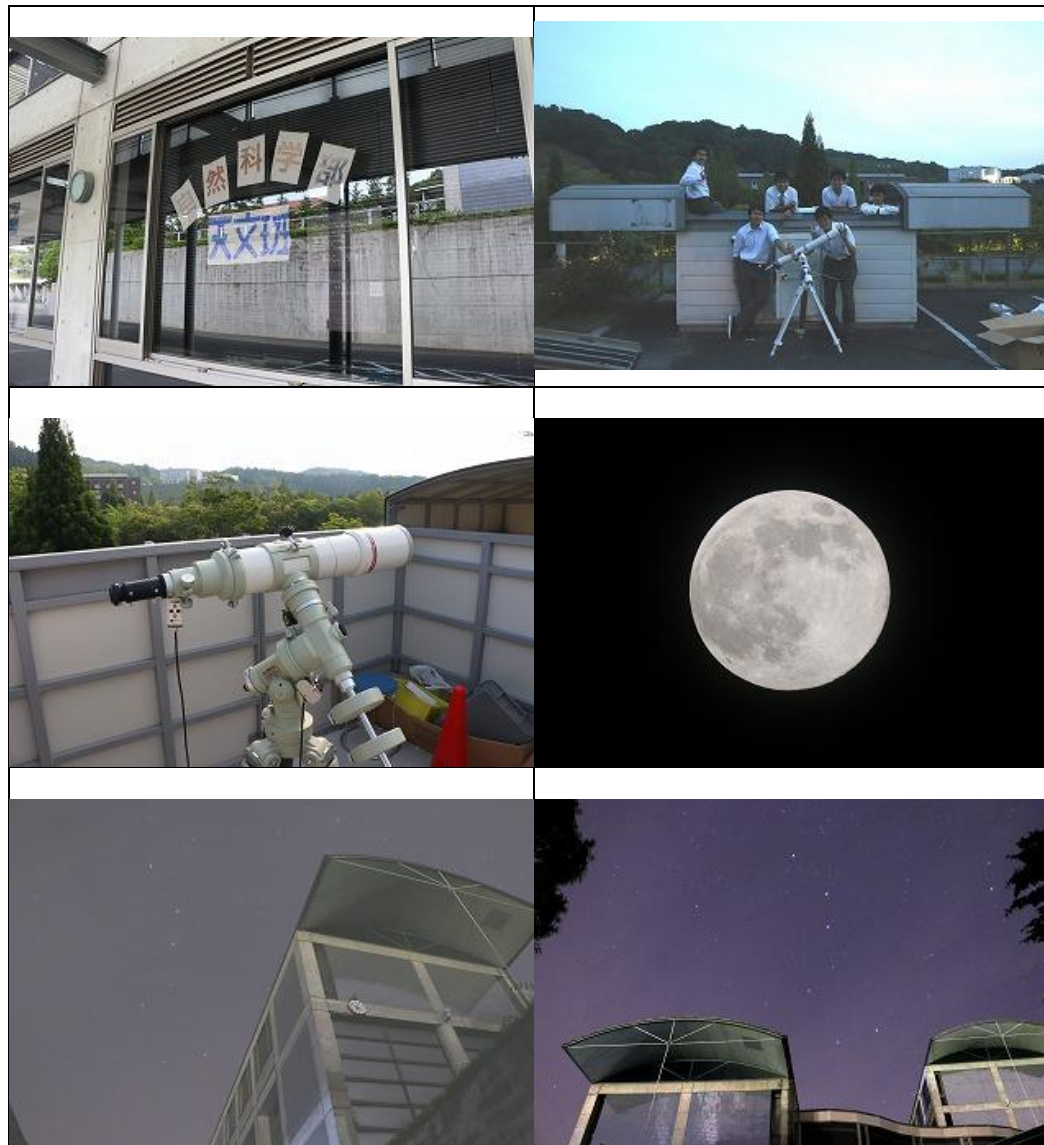
18:19 | 学校情報

2017/06/23 自然科学部天文班 校内観測会を実施しました

| by 部活

自然科学部天文班は、6月9日（金）、および6月23（金）に、校内にて観測会を実施しました。雨や曇りの多い時期ですが、両日とも、きれいな夜空となりました。

なお、6月9日（金）は、「ストロベリームーン」と呼ばれる満月の日でしたが、イチゴのような「赤い」満月ではなく、従来通りの「白い」満月を観測しました。部員それぞれが、熱心に夜空を観測し、写真撮影の上達に励みました。



2017/06/16 自然科学部生物班 「播磨の絶滅危惧種展」に協力

| by 部活

6月3日(土)～6月14日(水)にかけて、姫路市立手柄山温室植物園で開催された、「播磨の絶滅危惧種展」に自然科学部生物班が展示協力をおこなった。

温室植物園とは、「地域の絶滅危惧種の保全」に関する協定を結んでおり、地域の絶滅危惧種の生息域外保全など互いに協力してきた。附属高校から、兵庫県では野生絶滅したムラサキ（たつの市産）やオチフジ（上郡町産）などを提供した。



朝日新聞2017年6月4日

(承諾番号A17-0684 朝日新聞社に無断で転載を禁止します)

カテゴリ選択 ▼ 100件 ▼

Powered by NetCommons2 [The NetCommons Project](#)